

令和 年度分 市民税・県民税 国民健康保険税 介護保険料 申告書

富士吉田市長様		世帯番号			
		宛名番号			
		指定番号			
		申告区分			
提出年月日		フリガナ		個人番号	
年	月	日	氏名	印	
		生年月日		世帯主の氏名	続柄
					業種又は職業

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料控除	社会保険の種類	支払った保険料	社会保険の種類	支払った保険料
	合計			
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計	
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計	
	介護医療保険料の計			
⑯ 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計	
⑰～⑲ 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	⑰ 寡婦控除	⑱ ひとり親控除	⑲ 勤労学生控除	未成年
⑳ 障害者控除	フリガナ氏名	障害区分	本人障害の程度	
㉑～㉒ 配偶者控除、配偶者特別控除、同一生計配偶者	フリガナ氏名	生年月日	配偶者の合計所得金額	
㉓ 扶養控除	フリガナ氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号		扶養区分	控除額
	フリガナ氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号		扶養区分	控除額
（控除対象外）	フリガナ氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号		扶養区分	控除額
	フリガナ氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号		扶養区分	控除額
扶養親族		年少扶養	障害者(配偶者含)	扶養控除額の合計(人)
特定(内同居)老人一般			(内同居)特障普通	

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。

㉔ 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額
㉕ 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補てんされる金額	

1 収入金額等	事業等	ア	
	分離肉用牛		
	農業	イ	
	不動産	ウ	
2 所得金額	利子	エ	
	配当	オ	
	給与	カ	(内専給)
	公的年金等	キ	
3 所得金額	業務	ク	
	その他	ケ	
	短期	コ	
	長期	サ	
4 所得から差し引かれる金額	一時	シ	
	事業等	①	
	免税所得	②	
	農業	③	
5 所得金額	不動産	④	
	利子	⑤	
	配当	⑥	
	給与	⑦	
6 所得金額	公的年金等	⑧	
	業務	⑨	
	その他	⑩	
	合計	⑪	
7 所得金額	総合譲渡・一時	⑫	
	合計	⑬	
	繰越損失	⑭	
	8 所得金額	社会保険料控除	⑮
小規模企業共済等掛金控除		⑯	
生命保険料控除		⑰	
地震保険料控除		⑱	
9 所得金額	寡婦、ひとり親控除	⑲～⑳	
	勤労学生障害者控除	㉑～㉒	
	配偶者(特別)控除	㉓～㉔	
	扶養控除	㉕	
10 所得金額	基礎控除	㉖	
	⑬～㉔までの計	㉗	
	雑損控除	㉘	
	医療費控除	㉙	
11 所得金額	合計	㉚	
	(㉗+㉘+㉙)		
	繰越損失		
	繰越損失		

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の口「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市町村民税・道府県民税の納税方法

☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給 勤務 日数	月 収
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
賞与等			
合 計			
勤務先所在地			
勤務先名			
電話番号			

○所得の内訳（源泉徴収税額）（8 配当所得に関する事項 9 雑所得（公的年金等以外）に関する事項）を除く

所得の種類	種 目	所得の生ずる場所	収入金額	源泉徴収税額

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	専従者控除額	青色申告 特別控除額

8 配当所得に関する事項

配当所得 の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費

9 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種 目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期					イ
	長 期					ロ
一 時						ハ

右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右のニの金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。

ニ 合計 イ＋[(ロ＋ハ)×1/2]

11 事業専従者に関する事項

フリ ガナ	氏名	続柄	生年 月日	専従者給与 (控除) 額
個人 番号			従事 月数	
フリ ガナ	氏名	続柄	生年 月日	専従者給与 (控除) 額
個人 番号			従事 月数	
フリ ガナ	氏名	続柄	生年 月日	専従者給与 (控除) 額
個人 番号			従事 月数	
所得税における青色申告の承認の有無		承認あり・承認なし	合計額 (人)	

13 事業税に関する事項

非課税所得 など	番号	所得金額
損益通算の特例 適用前の 不動産所得		
事業用資産の 譲渡損失など	資産の種類	損失額、被災損失額(白)
前年中の 開廃業	開始・廃止	
☐ 他都道府県の事務所等		

12 別居の扶養親族等に関する事項

フリ ガナ	氏名	個人 番号	住所
フリ ガナ	氏名	個人 番号	住所
フリ ガナ	氏名	個人 番号	住所

14 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

配 当 割 額 控 除 額	
株式等譲渡所得割額控除額	

所得税に関する事項

算 出 税 額		所 得 税 額	
住宅借入金等特別控除		申 告 納 税 額	

15 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	
住所地の共同募金会、日本支部・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	
条例指定分	都道府県
	市区町村

16 所得金額調整控除に関する事項

フリ ガナ	氏名	続柄	生年 月日	特別障害者に 該当する場合	別居の場合 の住所
個人 番号					

フリガナ		生 年 月 日	世帯番号	-
氏名			宛名番号	
個人番号			電話番号	

2 分離課税の短期・長期譲渡所得に関する事項

区分	所得の生ずる場所	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額
		特例適用条文		

1 収入金額	短期譲渡	一般分	ス	
		軽減分	セ	
	長期譲渡	一般の譲渡	ソ	
		優良住宅地等に係る譲渡	タ	
		居住用財産の譲渡	チ	
		一般株式等の譲渡	ツ	
		上場株式等の譲渡	テ	
		上場株式等の配当等	ト	
		先物取引	ナ	

3 株式等の譲渡等・先物取引に係る所得に関する事項

所得の種類	種 目			必要経費
	事業	譲渡	雑	
	事業	譲渡	雑	
	事業	譲渡	雑	
				特例適用条文

5 所得金額	短期譲渡	一般分	㉨	
		軽減分	㉩	
	長期譲渡	一般の譲渡	㉪	
		優良住宅地等に係る譲渡	㉫	
		居住用財産の譲渡	㉬	
		一般株式等の譲渡	㉭	
		上場株式等の譲渡	㉮	
		上場株式等の配当等	㉯	
		先物取引	㉰	

4 上場株式等の配当所得に関する事項

所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	配当所得に係る負債の利子
	・		
	・		
	・		

6 特定支出控除の適用がある場合の給与所得に関する事項

A 給与収入金額	B 特定支出の金額の合計額	所得金額＝A－〔給与所得控除額＋（B－給与所得控除額の1/2）〕 （ただし赤字の場合は0）

7 山林所得・退職所得に関する事項

山 林	A 収入金額	B 必要経費	C 専従者控除額	D 特別控除額	E 青色申告特別控除額	所得金額 (A－B－C－D－E)
退 職	A 収入金額	勤続年数	退職の区分	B 退職所得控除額	C 差引 (A－B)	所得金額 (C×1/2)
			☐ 一般 ☐ 障害			